

市内造船事業に関する調査特別委員会 活動総括(令和2年2月～令和2年11月)

今期委員会の概要

- ◆ 正確な状況を把握するために参考人（JMU舞鶴事業所管理部長）を招致
- ◆ 執行機関からの報告により随時状況を把握（3月11日、3月27日、7月15日）
- ◆ 議会として必要な取組を検討（コロナ禍の状況を踏まえ具体的には未実施）

令和2年2月25日委員会設置

【委員名簿】

委員長	上野修身	新政クラブ議員団
副委員長	山本治兵衛	創政クラブ議員団
委員	今西克己	新政クラブ議員団
委員	川口孝文	創政クラブ議員団
委員	小西洋一	日本共産党議員団
委員	田村優樹	会派に所属しない議員
委員	松田弘幸	公明党議員団

参考人招致

参考人を招致して
状況を確認
[令和2年7月15日]

参考人
ジャパン マリンユナイテッド(株)
舞鶴事業所 管理部長



委員会の開催

委員会を開催して
状況を確認
[令和2年3月11日]
[令和2年3月27日]
[令和2年7月15日]



設置目的

市内事業所の造船事業に関する調査研究等を行うために設置

JMU舞鶴事業所
新造船事業
撤退の意向

新型コロナウイルス感染症対策の影響もあり、活動は、委員会の開催による状況把握を中心に実施した。

- JMUに対する京都府知事・舞鶴市長の要望活動の内容
- JMU舞鶴事業所従業員の配置転換の時期や対応状況
- JMU舞鶴事業所対策連絡会議等における協議内容 等

今後の方針

引き続き、JMU舞鶴事業所の雇用や跡地利用の状況等を注視しつつ、議会として必要な取組を検討する。